

坂出っ子ステップアップシート B高―⑥ (指示語の使い方③)

() (月) () (日) () (年) () (組 名前) ()

次の文を読んで、後の問いに答えましょう。

ところがちょうどこの時に、三毛ねこはあんまりのり出し過ぎてガタンとひっくり返ってひどく頭あたまをついて机から落ちました。それが大分だいぶひどい音でしたから、事務長の黒ねこもびっくりして立ちあがって、うしろの棚たなから、気付けのアンモニア水のびんを取りました。ところが三毛ねこはすぐ起き上がって、かんしゃくまぎれにいきなり、

「かまねこ、きさまはよくもぼくを押しおのめしたな。」とどなりました。こんどはしかし、事務長がすぐ三毛ねこをなだめました。

「いや、三毛君くん。それは君のまちがだよ。かまねこ君は好意こういでちよつと立っただけだ、君にさわりも何もしない。しかしまあ、こんな小さなことは、なんでもありやしないじゃないか。さあ、ええとサントントンの転居てんきょ届けと。ええ。」

事務長はさつきと仕事しごとにかかりました。

そこで三毛ねこも、仕方なく、仕事にかかりはじめましたがやっぱりたびたびこわい目をしてかまねこを見ていました。

株式会社ポプラ社発行 宮澤賢治「ねこの事務所」より

① 線ア「それ」とはどのようなことですか。初めと終わりの五文字をそれぞれ書きぬきましょう。

(初め)

三	毛	ね	こ	は
---	---	---	---	---

 (終わり)

落	ち	ま	し	た
---	---	---	---	---

。

② 線イ「こんな小さなこと」とはどのようなことですか。文中の言葉を使って書きましょう。

かまねこが好意で立ったこと